

令和6年9月吉日

一般社団法人 岩手県作業療法士会
会員各位

一般財団法人 岩手済生医会
岩手リハビリテーション学院
学院長 齊藤 和好
一般社団法人 岩手県作業療法士会
会長 藤原 瀬津雄
学術教育局 高梨 信之
(公印省略)

令和6年度 第2回岩手県臨床実習指導者講習会開催のご案内

平素より県士会活動におきまして会員の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、平成30年10月に理学療法士作業療法士養成施設指定規則が改正され、令和2年度より臨床実習指導者の要件は、免許を受けた後5年以上業務に従事した者であり、かつ、厚生労働省が指定した臨床実習指導者講習会等を修了した者と義務付けられました。

臨床実習教育の質の向上、生涯教育の一環と位置付け、実習指導を担う作業療法士の人材育成につなげていきたいと考えております。今年度は感染状況を確認しながら対面での開催とし参加者の皆様に臨床実習教育につきましてディスカッションを通し学びの機会になればと考えております。以下の要項をご確認のうえご応募いただきますようによろしく申し上げます。

記

日 付 : 令和6年12月14日(土)～15日(日)

会 場 : 岩手リハビリテーション学院(〒020-0062 盛岡市長田町15-16)

※ 開催形式は対面となります。ただし岩手県における新型コロナウイルスの感染状況が悪化し集合形式での開催が難しくなった場合は、相互性の可能な会議システム(Zoom等)を利用したweb形式とする。

参 加 費 : 無料(※ただし、資料代1000円は自己負担)

対 象 : 実務経験4年以上の作業療法士、理学療法士

プログラム : 別紙参照

定 員 : 50名

※ 応募多数の場合は選考となり、参加申し込み人数が演習を行う上で不具合が生じる場合は、事務局より次回への参加が可能かご相談する場合がございます。

申し込み先 : 下記 URL および QR コードの申込フォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/1MoLCeFDaeyVpEx37>



申し込み締め切り : **令和6年10月18日 正午**
※厚生労働省への申請手続きの都合上、期限厳守のこと

その他 :

- ・修了者には厚生労働省からの修了証が発行されます。
- ・講習会の修了には、2日間のプログラム全てを受講することが修了要件となります。遅刻や途中退席等の場合は修了証の発行はできませんのでご了承ください。
- ・参加申し込み後のキャンセル・変更は原則できませんのでご了承ください。
- ・講習会当日にノートパソコンを使用します。

WEB開催となる場合の受講者のWeb環境について :

- ・受講に際してはPC、Wi-Fiなどの通信環境が必要となります。
- ・通信機器として、PC(カメラ・マイク機能付き)およびスマートフォン(緊急時の連絡用に使用)をご準備ください。(タブレット、スマートフォンでは受講できません)。
- ・演習でWord、Excelを使用しますので、パソコンのOSはWindowsでのご参加を推奨いたします。
- ・講習会はZOOMアプリにて行います。事前にパソコンへZOOMアプリのダウンロードをお願いします。

【問い合わせ先】

岩手県作業療法士会 学術教育局
南昌病院 リハビリテーション科
阿部 保弘 (あべ やすひろ)

連絡先 : 019-697-5211 (職場)

E-mail : nansho_reha@kikodo.or.jp

2024年度 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会プログラム

<1日目>

8:50～	受付
9:20～9:30	開会 オリエンテーション(講習会の進め方)
9:30～10:00 (30分)	講義 1 理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論 意義・目的・内容・仕組み
10:00～11:00 (60分)	演習 1 一般目標と行動目標
11:00～11:05 (5分)	休憩
11:05～12:05 (60分)	講義 2-1 臨床実習指導方法論① 学生の特徴と対応 対象者の捉えかた 臨床実習指導のあり方
12:05～13:05 (60分)	講義 2-2 臨床実習指導方法論② 見学・模倣・実施プロセスと指導ポイント コーチング・ティーチング
13:05～13:10	休憩
13:10～14:40 (90分)	演習 2 基本的態度・臨床技能・臨床の思考過程の見学・模倣・実施の実践
14:40～14:45 (5分)	休憩
14:45～15:15 (30分)	講義 3 臨床実習における管理・運営 臨床実習の基本構造、ハラスメント、リスク管理、個人情報保護
15:15～16:15 (60分)	演習 3 ハラスメント防止
16:15～16:20 (5分)	休憩
16:20～17:20 (60分)	講義 4 臨床実習における学生評価 教育評価の意義 学生評価とは 評価の側面と役割(OSCEの活用)
17:20～18:50 (90分)	演習 4 臨床実習における学生評価の実際 重点ポイントの整理および実習遂行が困難な学生への対処法

<2日目>

8:45～9:15 (30分)	講義 5 職業倫理および連携論 多職種連携・チームワーク論、卒後教育との関連
9:15～10:15 (60分)	演習 5 多職種連携
10:15～10:20 (5分)	休憩
10:20～11:20 (60分)	講義 6 臨床実習指導方法論③ 生活行為向上マネジメント(MTDLP)
11:20～12:50 (90分)	演習 6-1 MTDLPによるマネジメント過程の実践
12:50～12:55 (5分)	休憩
12:55～14:25 (90分)	演習 6-2 事例報告書の作成 事例報告書の作成指導・報告の仕方 臨床思考過程の理解と指導
14:25～14:30 (5分)	休憩
14:30～16:00 (90分)	演習 7 作業療法参加型臨床実習の理解 作業療法参加型実習のあり方 臨床実習プログラムの立案
16:00～16:05 (5分)	閉会・事務連絡

* 演習 2 と演習 6-1 は昼食を取りながら実施致します。